



# 三本桜

第26号

ふかく考える子    あたたかみのある子    がんばりのきく子  
12月の目標：交通ルールを守って生活しよう

## あのねタイムを実施しました

12月は人権月間です。12月だけでなく、引き続き、「安心して豊かに学校生活を送ることができる」学校づくりのために、それに合った取り組みを実施していきます。

まず、子どもたちの実態を踏まえた道徳の授業を行います。ただし、この授業ははじめのないクラスで実施することに意味があり、効果が期待できます。その点では、避難訓練と似ています。実際に火事や災害が起きてから訓練をしても遅い。事前の指導が重要です。実際に今、いじめで苦しんでいる子どもがいるのなら、のんきに授業のことを考えている場合ではありません。それは、生徒指導上の大問題です。学校全体の問題として、全力を挙げて、苦しんでいる子を救っていきます。

先日、学校生活や交友関係について、20分休みや昼休みなどに『あのねタイム』（いじめ防止相談）を全クラスで実施しました。担任とお子さんが話をしたことから、困っていることや悩んでいることが解決できるように努めます。

保護者の皆様、お子さんのことで気になることがありましたら、懇談会の折に話題にさせていただくようお願いします。

## 持続可能な社会をつくるために

3年生以降、子どもたちは、総合的な学習の時間の中で、様々な「高浜市の人・もの・こと」と関わり、その魅力や課題について発見したり、考えたりしています。そのような学習を通じて、地域の環境や地域に暮らす人々の思いや願いを考えながら課題を追究する力、学んだことを相手や目的に応じて表現する力、自分同様に相手を尊重し、地域の在り方を考えようとする力を身に付けていきます。

来年度から6年生では、これまでよりも広い視野で物事をとらえ、自分の行動を決定する力を身に付けてほしいと願い、「持続可能な開発目標(SDGs)」の基礎を学んでいきます。SDGsの視点で未来の高浜市について考えていくことを通して、高浜市がよりよいまちになるように自分たちでできることを考え、下級生や地域の方に伝えようとする高取っ子に育てていきたいと考えています。

